

木造阿弥陀如来立像 1 軀

木造阿弥陀如来立像

もくぞうあみだによらいりゅうぞう

分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔彫刻〕

所有者

宗教法人 欣浄寺(ごんじょうじ)

所在地

大阪府中央区谷町 1-4-5

紹介



木造阿弥陀如来立像(欣浄寺)

真宗高田派の寺院の本尊としてまつられる、来迎印(らいごういん)を結ぶ像高 81.5 センチメートルの玉眼像(ぎょくがんぞう)で、制作年代は鎌倉時代後期、14 世紀前半にさかのぼると考えられる。市域に伝来する優れた中世の彫刻のひとつである。